



学校だより

5月号

平成29年5月1日
横浜市立善部小学校
校長 小澤 紀子



教室は〇〇ところだ

学校長 小澤 紀子

新緑のまぶしい季節となりました。この季節の木々の緑が1年を通して1番美しいといつも感じます。爽やかな風にこいのぼりも気持ちよさそうです。少し遅めの桜の開花で、うすピンク色に町がそまったかと思ったら、一気に赤や黄色の色とりどりになり、そして黄緑・緑へと町の色が日に日に変化していきます。校長室から見える日々の景色が本当に素敵で、大好きです。

新年度が始まって1か月が過ぎようとしています。新しい学年・クラス・先生・友だちにもなれてきた頃でしょうか？先日は授業参観・懇談会にご来校いただき、ありがとうございました。子どもたちの様子はどうだったでしょうか？たくさんの方が教室にも廊下にもいらっしやって、先生方も緊張したかもしれません。入学したばかりの1年生も自己紹介をし、ひらがなの練習をし、きちんと学習に取り組んでいる姿に笑みがこぼれました。

さて、表題の「教室は〇〇ところだ」 子どもたちは〇〇にどんな言葉を入れるでしょうか？「楽しいところだ」「わくわくすることころだ」「大好きなところだ」だったらうれしいですね。「勉強するところだ」「友だちがたくさんいるところだ」もあるでしょう。いろいろな言葉が入ることと思います。一人ひとり違うことでしょう。

これは、蒔田晋治さんの本の題名で、「まちがうところだ」という言葉が入ります。紙面の関係でほんの一部ですが、紹介します。

「教室はまちがうところだ」

蒔田 晋治 作

教室はまちがうところだ
みんなどしどし手をあげて
まちがった意見を言おうじゃないか
まちがった答えを言おうじゃないか

まちがいだらけの ぼくらの教室
おそれちゃいけない
わらっちゃいけない
安心して 手をあげろ
安心して まちがえや

まちがうことをおそれちゃいけない
まちがったものを わらっちゃいけない
まちがった意見を まちがった答えを
ああじゃないか こうじゃないかと
みんなで出しあい言ひあうなかでだ
ほんとのものを見つけていくのだお
そうしてみんなで伸びていくのだ

まちがったって わらったり
ばかにしたり おこったり
そんなものはおりゃあせん

中略

中略

そんな教室 作ろうやあ

(一部抜粋)

なかなか手があげられない子にエール送り、安心してまちがった答えが言える教室を作ろうと呼びかけている本です。誰もが安心して豊かに過ごせる教室。それぞれ考えが違って認め合える教室。素敵です。めざしたいです。本校でも、それぞれの学年やクラスで目標が立てられます。子どもたちがどんなクラスにしたいか考え、どうすればよいか話し合い、自分たちみんなで、作り上げてほしいと願っています。私たちも一緒に取り組んでいきます。

今月は、笑顔と拍手あふれる全力のZSFをめざします。ご支援よろしく願いいたします。